今夏の本学における電力需給対策

病院も一丸となって

発表者　施設課　渡邉　健一
長谷川　寛

国立大学法人
滋賀医科大学

目次

- １．大学概要　病院概要
- ２．関西電力の節電依頼状況
- ３．電気の使用状況
- ４．省エネの取り組み
- ５．今夏の本学における電力需給対策
- ６．省エネ効果について

1．大学概要

H24．5．1現在

名称：国立大学法人滋賀医科大学（瀬田月輪団地）
住所：滋賀県大津市瀬田月輪町
面積：敷地面積　　233，018[㎡]
　　建築延べ面積　121，215 [㎡]

人数　　：学生1，050人　教職員1，225人
契約電力：5，600[kW]　22，000[V]
電力使用量（H23）　　：24,600[MWh／年]
ボイラガス使用量(H23)：280万[㎥]
重油使用量　　：110[L]

病院概要

H24．5．1現在

開設　　：昭和53年4月1日

開院　　：昭和53年10月1日

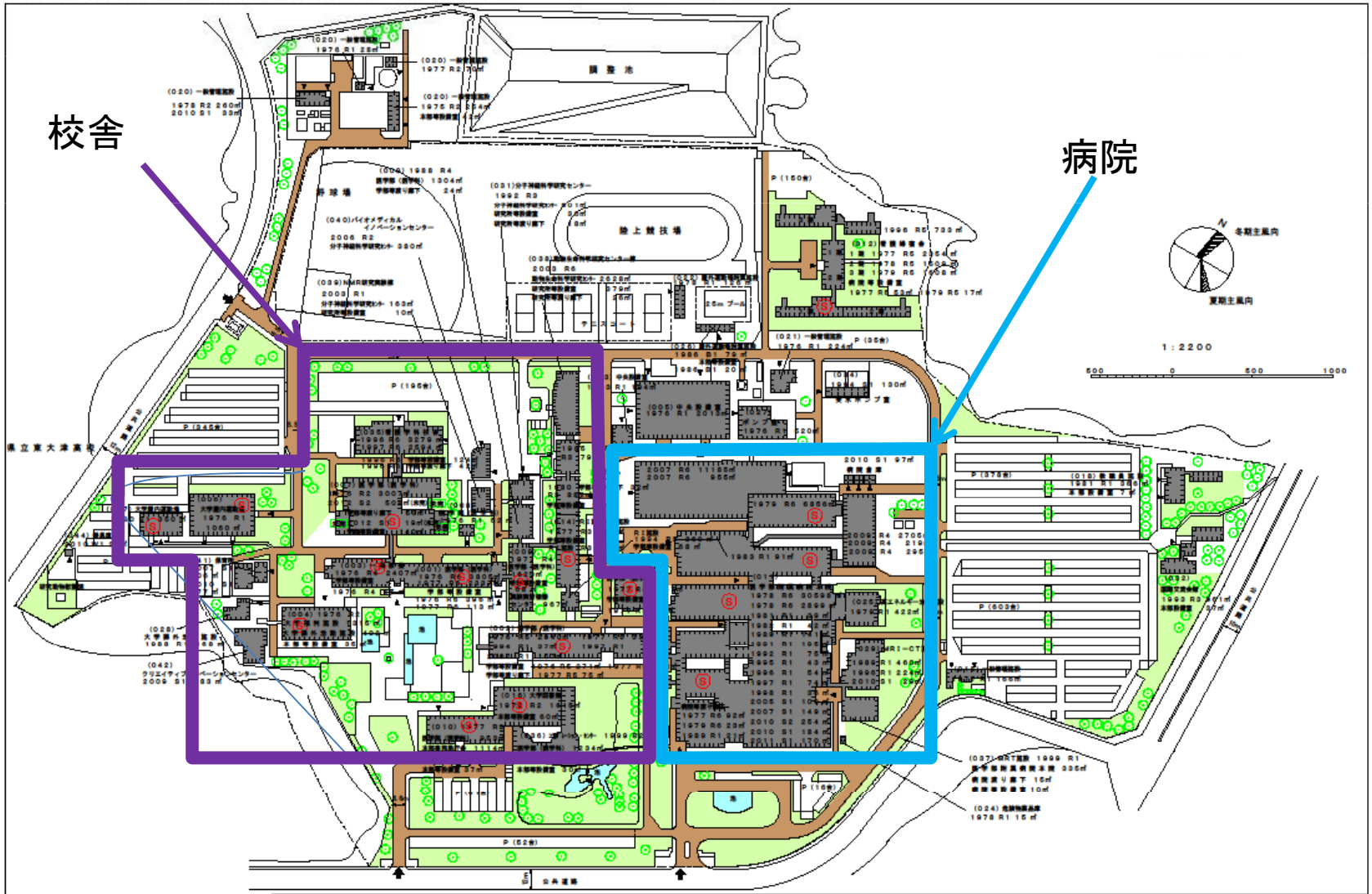
病床数　　：614床

建物延面積：60，497[㎡]

外来患者数：555．3人（1日平均）

入院患者数：1272．7人（1日平均）

国立大学法人等施設実態報告（様式２）　　配置図



敷地面積	建築面積	延べ面積	建ペイ率	容積率	全学生数	学部等名	団地番号	団地名	所在地	学校番号	学校名	作成年度
㎡	㎡	㎡	%	%	人							
233,018	41,236	110,360	18.0	51.0	1,030	医学部	001	瀬田月輪	大津市瀬田月輪町	0420	滋賀医科大学	2012年度

２．関西電力の節電依頼状況

- ５月　１５％以上の節電依頼
- ７月　１０％以上の節電依頼へ緩和

３．電気の使用状況

- 平成22年度（22年7月～22年8月）

- 契約電力　　５，３００[kW]
- 最大デマンド　　５，１７６[kW]
- 使用電力量　　５，３４６[MWh]（7月から8月の累計）

４．省エネの取り組み

- １　エレベーター　　校舎エレベータ2台停止
- ２　照明　　廊下の管球間引き
- ３　コンセント　　使用しない機器は抜いておく
- ４　パソコン　　ディスプレイ省電力モードに
- ５　エアコン　　部分運転（校舎系、未実施）
- ６　遮熱フィルム貼　H22～23、4322㎡
- ７　ソフト面　　クールビズ、
  省エネパトロール（校舎）

５．今夏の本学における電力需給対策

附属病院に徹して対応

- １　エレベーター　　停止台数の拡大　病院も停止
- ２　照明　　消灯器具拡大　　病院廊下も消灯
- ３　コンセント　　ハンドドライヤー停止、暖房便座切
- ４　エアコン　　部分運転、病院も対象
  消忘れ対策（17:00及び22:00に一旦停止）
- ５　遮熱フィルム貼　貼付範囲拡大　H24、6408㎡
- ６　ソフト面　　クールビズ、会議室使用制限
  省エネパトロール（病院）

国立大学法人 滋賀医科大学
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

今夏の電力需給対策（校舎）

目標：ピークカット１５％削減　**（実質カット　304ｋｗ削減を目標）**

〇実施期間：７月２日～９月７日（関西電力㈱の要請期間）とするが、それ以降も、省エネ、ＣＯ2 削減、コスト削減のために、基本的には継続する。

凡　例：●今年度新規実施・拡大実施予定項目　〇昨年度より実施

エレベータ	●複数台設置エレベータの稼働台数を削減する。　【節電効果：約６ｋｗ】 （対象範囲拡大）
照　明	●照明器具の蛍光管を間引く。 ・共有部、居室の照明器具の蛍光管を間引く。　【節電効果：約１８ｋｗ】 ・執務室、研究室、会議室等の窓側は原則として、午後４時までの間，照明を消灯する。（天候などにより、支障がある場合を除く。） ・人感センサーの「明るさセンサー」を絞り、暗くなるまで点灯しないようにする。
コンセント	●洋便器の温水洗浄暖房便座及びハンドドライヤーの電源を切る。（対象の拡大） ・洋便器の暖房便座の電源を切る。※ｳｫｼｭﾚｯﾄ機能は使用可。【節電効果：約１０ｋｗ】 ・ハンドドライヤーの利用停止 〇使用しない機器の電源コードをコンセントから抜く。
パソコン	〇パソコンの省電力を徹底する。 ・ディスプレイの輝度（明るさ）を下げる。
エアコン	〇エアコン部分運転（校舎系）　【節電効果：約１１５ｋｗ】 管理棟　看護学科校舎　一般教養棟　臨床研究棟　基礎研究棟　図書館 動物生命科学研究センター　実験実習支援センター　福利棟 クリエイティブモチベーションセンター　マルチメディアセンター　ほか
テレビ	●緊急情報取得時以外視聴禁止
自動販売機	〇自動販売機照明の一部停止。
遮熱フィルム貼	〇窓ガラスに透明の遮熱フィルムを貼る。【節電効果：室温理論値-2℃】 ・附属病院の窓に遮熱フィルムを貼る。（６月２９日今年度工事分完了）
ソフト面、運用等の取組み	**〇クールビズ** **・夏場の室内温度を 28℃に徹底する。** 空調による電力消費は学内全体の40%を占める。設定温度を１℃上げた場合、約10%（全体の4%）削減できる。 ●複数ある電化製品を減らす。（共同利用による使用数の減及び使用制限） ●電化製品の電源を抜く　●使用制限　・全会議室（13:00～16:00）の間 ＜１台あたりの消費電力例＞ ・テレビ … 100w　・ｼｭﾚｯﾀﾞｰ …600w　・ファックス… 200w　・加湿器 … 200w ・コピー機…1500w　・電熱調理器… 1500w　・空気清浄機… 50w　・ﾙｰﾑｴｱｺﾝ…2000w ・電子ﾚﾝｼﾞ…1500w　・ﾚｰｻﾞｰﾌﾟﾘﾝﾀｰ…1500w　・電気湯沸器…1200w　・DVD ﾃﾞｯｷ… 100w ・電気ﾎﾟｯﾄ…1200w　・冷蔵庫 … 150w　・洗濯機 … 350w　・掃除機 … 450w ・ｺｰﾋｰﾒｰｶｰ… 600w　・トースター … 600w　・乾燥機 …1200w　・扇風機 … 200w

※節電効果の数値は予測値が算出できるもののみ記入しています。

滋賀医科大学医学部附属病院
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE HOSPITAL

今夏の電力需給対策（附属病院）

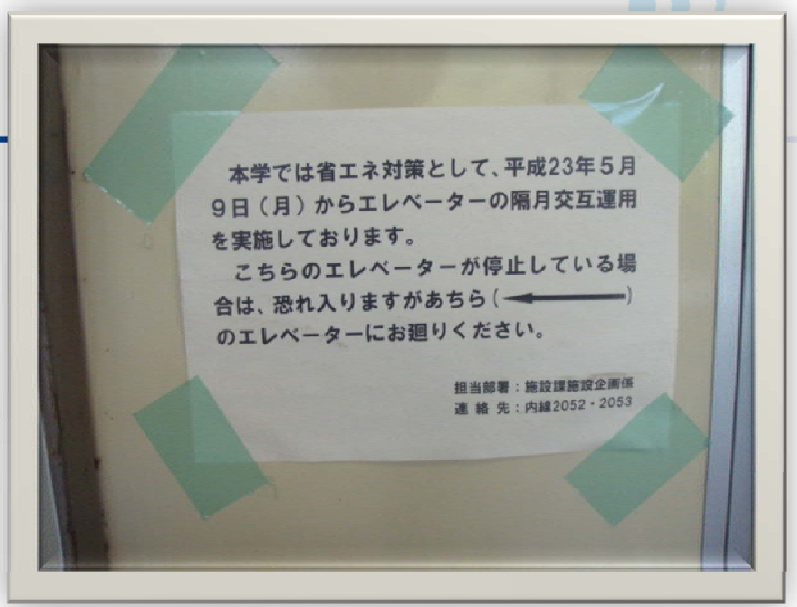
目標：ピークカット６．７％削減　（実質カット　２０９ｋｗ削減を目標）

○実施期間：７月２日～９月７日（関西電力㈱の要請期間）とするが、それ以降も、省エネ、ＣＯ2 削減、コスト削減のために、基本的には継続する。

凡　　例：●今年度新規実施・拡大実施予定項目　○昨年度より実施

エレベータ	●複数台設置エレベータの稼働台数を削減する。 ・中央診療棟２台、スタッフ用１台の計３台運用停止する。【節電効果：約８ｋｗ】
照　明	●照明器具の蛍光管を間引く。 ・附属病院廊下、共有部の蛍光管を間引き、約半分にする。【節電効果：約１２ｋｗ】 ・附属病玄関ホールの照明をエコモードにする。　【節電効果：約３ｋｗ】 ・執務室、研究室、会議室等の窓側は原則として、午後４時までの間､照明を消灯する。（天候などにより、支障がある場合を除く。） ・人感センサーの「明るさセンサー」を絞り、暗くなるまで点灯しないようにする。 ○ＬＥＤ電球 ・病棟ベッド灯が玉切れしたものから順次ＬＥＤ電球にする。 【節電効果：電球１球当たりの電気使用量を 90%削減】
コンセント	●使用しない機器の電源コードをコンセントから抜く。 ・洋便器の暖房便座の電源を切る。※ｳｫｼｭﾚｯﾄ機能は使用可。【節電効果：約１０ｋｗ】
パソコン	○パソコンの省電力を徹底する。 ・ディスプレイの輝度（明るさ）を下げる。
エアコン	●エアコン輪番運転 ・廊下、待合、共有部のエアコンを輪番運転する。　【節電効果：約１８１ｋｗ】 ・１日に１度エアコンの運転停止を行う。（消し忘れ防止対策）
自動販売機	○自動販売機照明の一部停止。
遮熱フィルム貼	○窓ガラスに透明の断熱フィルムを貼る。 ・附属病院の窓に断熱フィルムを貼る。（６月２９日今年度工事分完了） 【節電効果：室温理論値-2℃】
ソフト面、運用等の取組み	○クールビズ ・夏場の室内温度を 28℃に徹底する。 ●使用制限 ・全会議室（13:00～16:00 の間）　【節電効果：約１５ｋｗ】 ●複数ある電化製品を減らす。（共同利用による使用数の減及び使用制限）

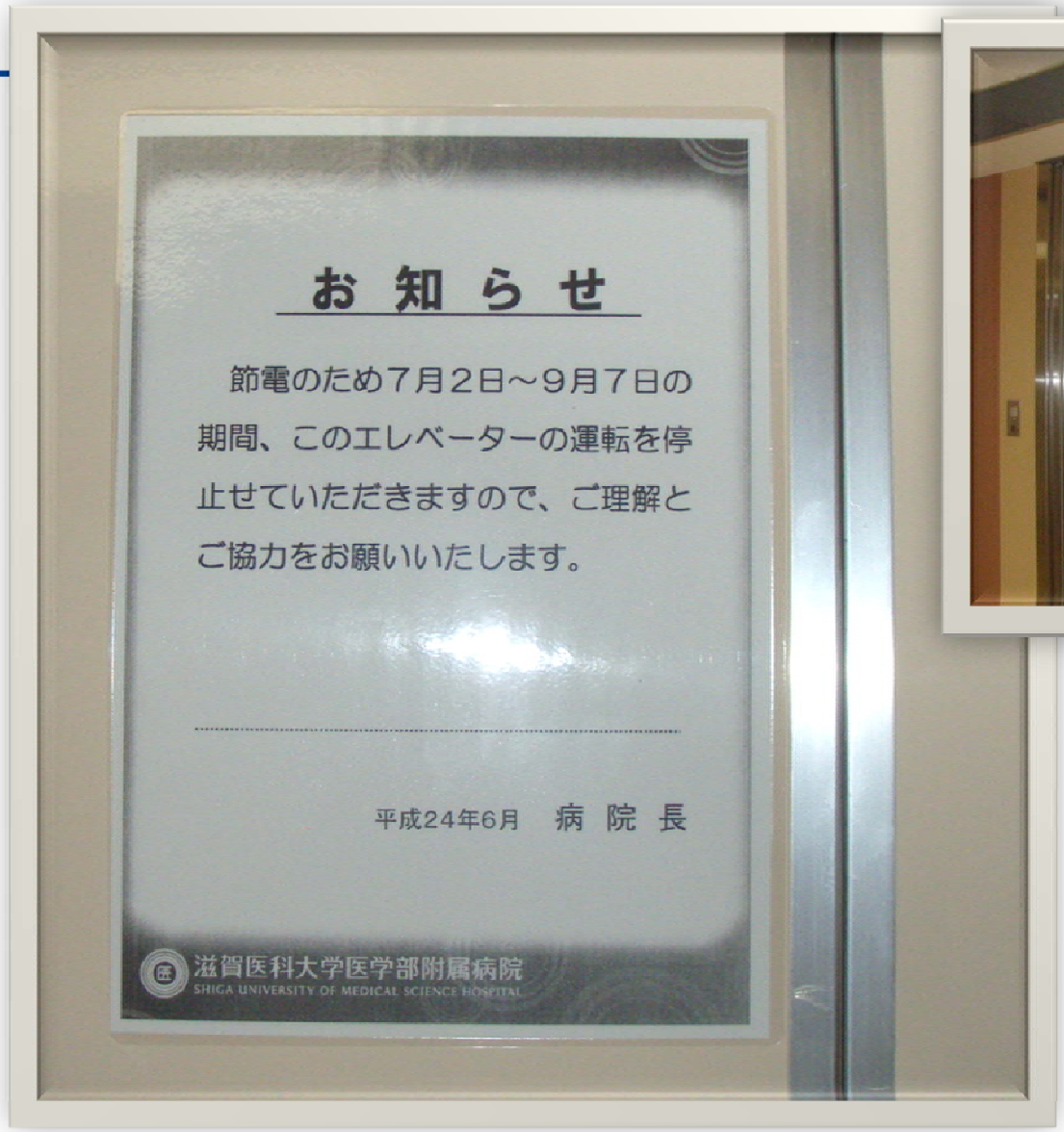
※節電効果の数値は予測値が算出できるもののみ記入しています。



↑エレベーター停止校舎系↑
（写真は臨床棟2台のうち1台）

←管球の間引き（臨床棟）

従来より実施



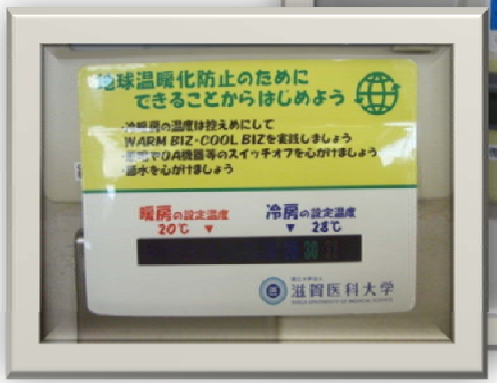
エレベーター　病院も停止
（写真は中央5台のうち2台）

今夏より実施

コンセント
暖房便座切

お 知 ら せ
節電のため7月2日～9月7日の期間、便座の暖房を切らせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
平成24年6月　病 院 長
滋賀医科大学医学部附属病院
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE HOSPITAL
WC
off
TOTO
WASHLET
運転
便座
節電
今夏より実施

校舎パトロール



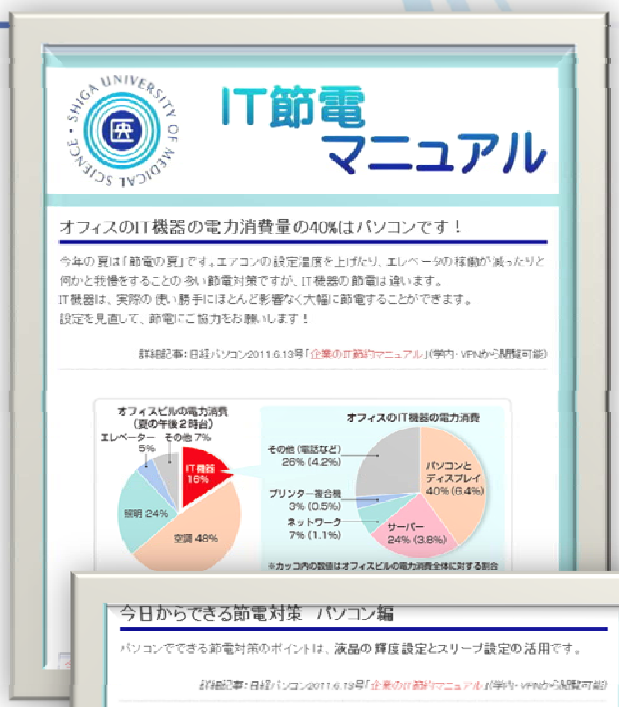
シール貼付状況

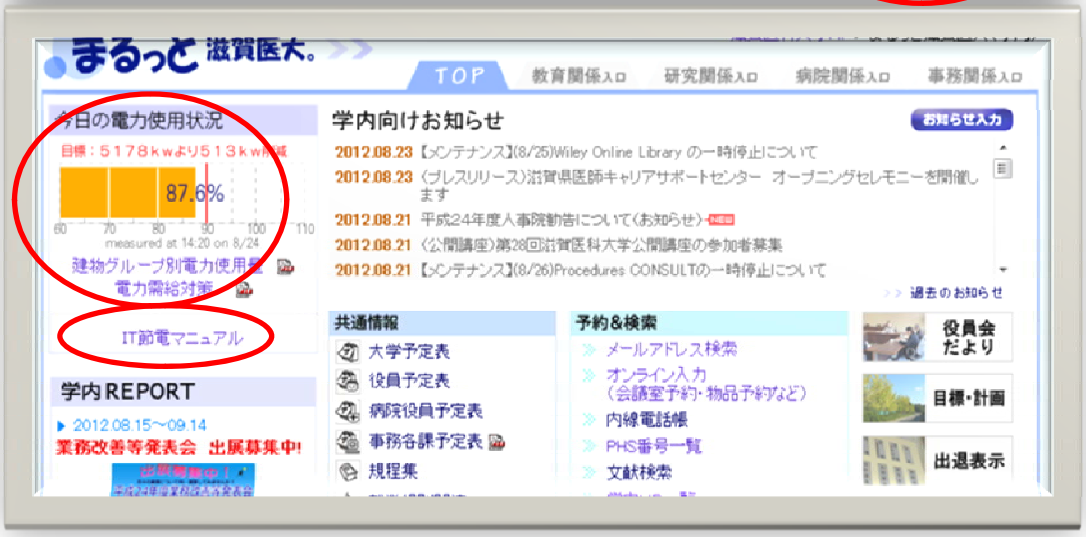
ソフト面　省エネパトロール

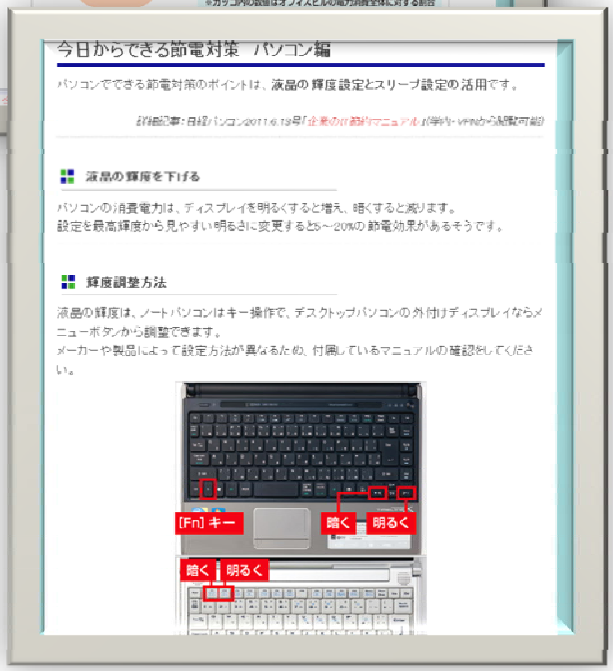
校舎パトロール　　温度もチェック

病院パトロール

ソフト面　パソコン設定等





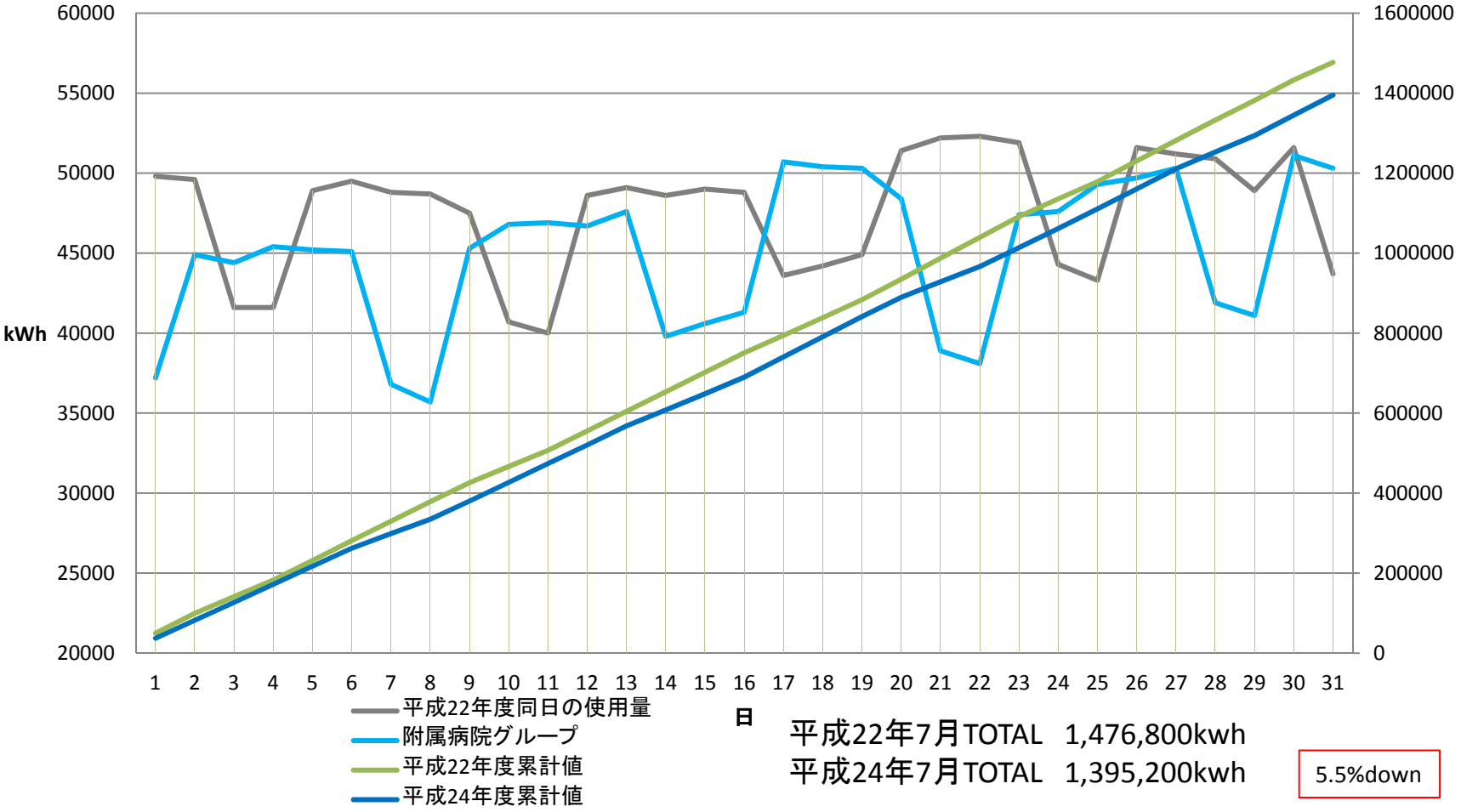


６．省エネ効果について

- １．附属病院　使用電力量推移　７月
- ２．附属病院　使用電力量推移　８月
- ３．デマンド推移

６．１　附属病院　使用電力量推移　７月

滋賀医科大学医学部附属病院電力量（平成24年7月）



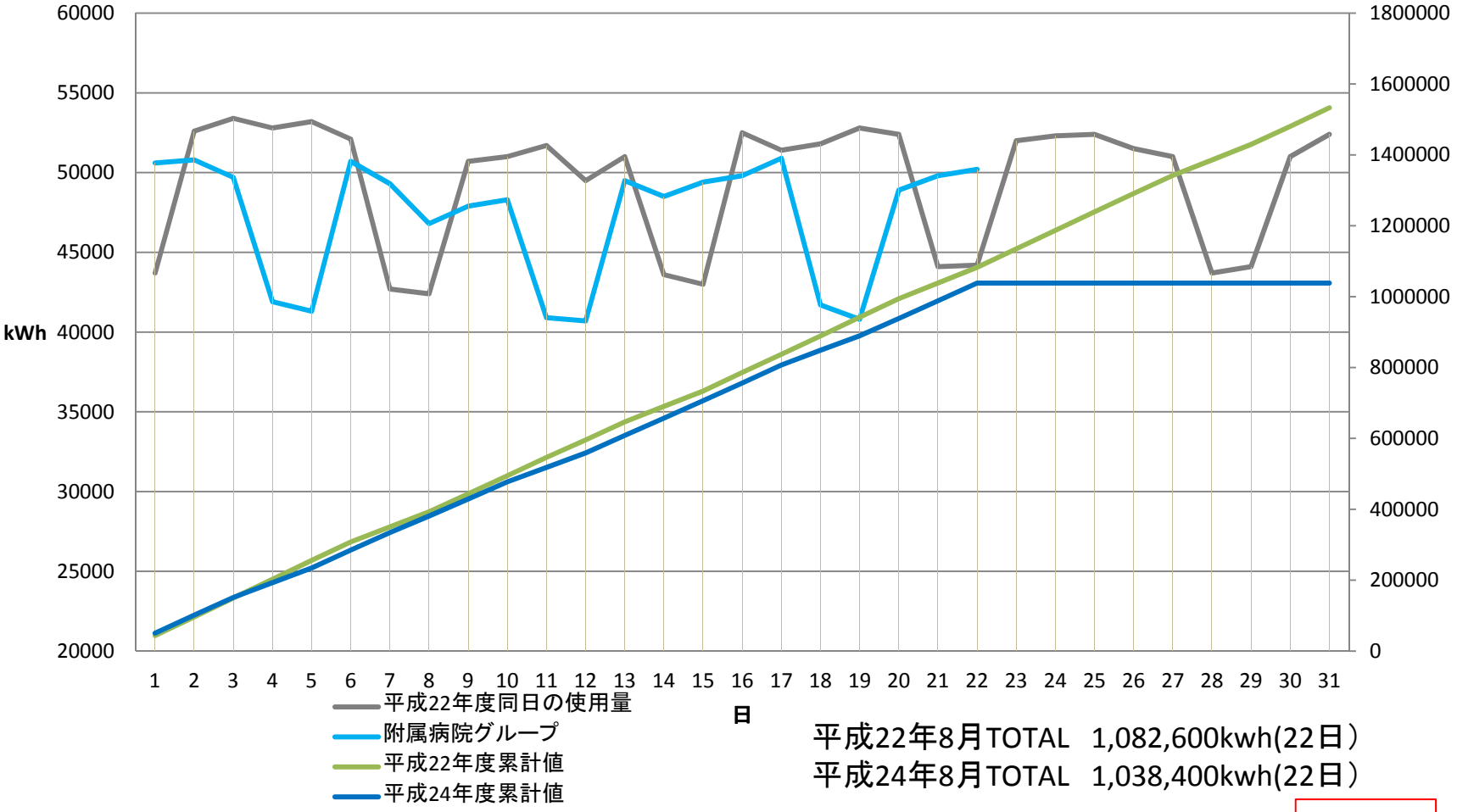
平成22年7月TOTAL　1,476,800kwh

平成24年7月TOTAL　1,395,200kwh

5.5%down

６．２　附属病院　使用電力量推移　８月

滋賀医科大学医学部附属病院電力量（平成24年8月22日まで）

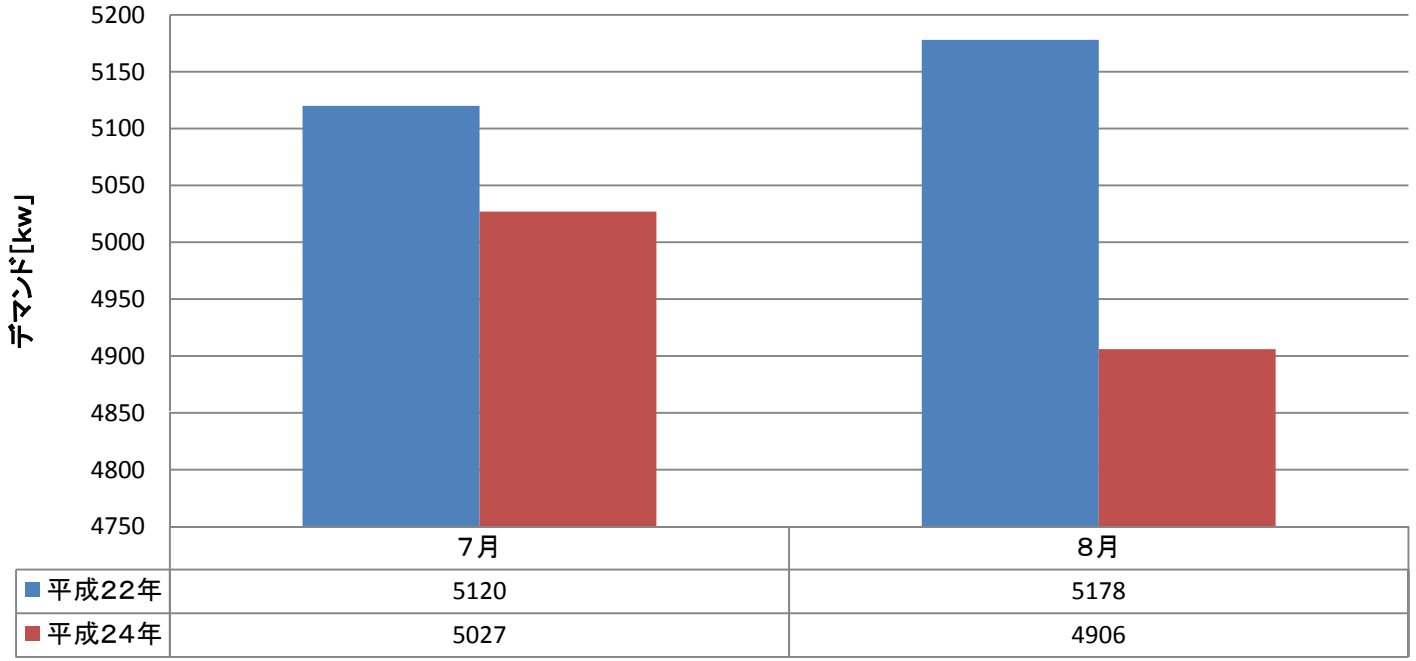


平成22年8月TOTAL　1,082,600kwh(22日）
平成24年8月TOTAL　1,038,400kwh(22日）

4.1%down

６．３　デマンド推移

平成22年度と平成24年度のデマンド推移



	7月	8月
平成22年	5120	5178
平成24年	5027	4906

平成22年度デマンドに対し平成24年度デマンドは
(5,027÷5,178＝0.971)　２．９%の減

ご清聴ありがとうございました。

滋賀医科大学　施設課　渡邉　健一・長谷川　寛

E-mail :k-watana@belle.shiga-med.ac.jp